



「今できる最高の秋陽祭にしよう」

校長 おぎはら 洋 ひろし

短い秋休みを終えて大きな事故・事件なく後期がスタートしました。

学校が大きな節目を迎えた、前期終業式、後期始業式の前行われた生徒集会の中で新・旧生徒会本部役員、新・旧専門委員長の話がありました。(全校生徒が体育館に集まって実施しました)代表生徒一人一人が真剣に話をしてくれました。また、それを一般生徒もしっかりした態度で聞くことができました。良い緊張感の中で先輩から後輩へのバトンタッチが行われました。代表生徒の堂々とした姿を見て頼もしく思いました。

10月19日(水) 道徳の全体研修に講師の先生が来校されたとき、窓から明るく挨拶してくれた生徒がいたそうです。「とても気持ちがよくなりました。」とおっしゃっていました。相手の気分が良くなるあいさつができる生徒がいて校長としてとてもうれしい気持ちになりました。

今は、11月2日(水)の秋陽祭に向けて学校全体が盛り上がってきています。朝、放課後教室から合唱練習の歌声が聞こえてきます。当日はどんな歌声を聞かせてくれるのか、各クラスで取り組んできた本気の歌声を、心に響く歌声を聞けるのを楽しみにしています。保護者の皆様には、今年度は、入場制限なしでの参観となります。ここまで感染症防止対策ということで保護者の皆様には、いろいろな場面でご協力をしていただけてきました。今回、特に3年生の保護者の皆様にとっては、最初で最後の市民会館で学級ごとの合唱の発表となります。是非とも会館に足を運んでいただき、生徒の歌声を聞いて一緒に感動を共有できればと思います。

秋陽祭(文化の部・合唱コンクール)の行事を通してみんなでひとつのものを作り上げる大変さ、苦労、達成感等を味わってほしいと思っています。

秋陽祭が終わった後には、1年生は校外学習、2年生は職場体験学習、幸の木学級はげんきキャンプ(宿泊学習)と学年での行事があります。それぞれの行事を通して一人一人が、そして学年が、成長してほしいと思います。期待しています。

最後に保護者の皆様へ、現在感染者数は減少していますが、今後も新型コロナウイルス感染症の第8波、インフルエンザ等の流行が懸念されます。今後も感染症防止対策を講じながら、教育活動を進めていきたいと考えています。これからも引き続き本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いします。

ギャラリーさいわい 学校の風景を毎月お届けします。



合唱コンクールがんばろう!!

2日の秋陽祭は、表面にもありますとおり、入場制限なしでご参観いただく予定です。10月に行われた2度の生徒集会および終業式、始業式同様、小規模校の利点を生かした行事の持ち方かと思えます。合唱の機会が少ない生活をここ数年送ってきている生徒たちですので、ご期待に添える歌声ではないかもしれませんが、一生懸命頑張っている生徒たちの姿を、声を、直接感じていただければと思います。

秋陽祭が終わると3年生はいよいよ進路に向けた準備が本格化します。廊下には2年生の教室前まで伸びるポスターの列、教室には高校の案内や募集要項と、「早いものだな」と思いつつ、これまで頑張ってきてくれた3年生が自身に合った進路選択ができることを祈って止みません。1、2年生も「やがて通る道」として、廊下の掲示物を見てもらえたらと思います。

さて、地域行事に目を向けると、5日に延期になっていた「団地祭」が、19日には育成委員会の「オータムスクール」が行われます。そして、26日は本校の「オープンスクール」「PTAバザー」が行われます。まだまだ、開催には工夫が必要ですが、少しずつでも“復活“していくことがうれしい今日この頃です。

☆校内向けの記事を割愛して掲載しています。